



みえっ子

全校生135名



「命を輝かせる 三江っ子に」

～「あいさつ・いのち・うんどう・えがお・おもいを表現」を子どもたちに～



今日から6月です。1学期も折り返しの時期となりました…。



＜受け継がれる力。2年生がリードして1・2年生「学校たんけん」を見事に行いました。＞

兵庫県への緊急事態宣言が続く中、今日から6月となりました。修学旅行や自然学校といった学校行事が次々と2学期への延期を余儀なくされ、今年も難しい状況が続いています。その中で、子どもたちは毎日がんばって学校生活を送っています。延期することは可能性を信じることで、そして今日より明日がよい日になるようにと希望を持って生きること、そんなことを今年も子どもたちから教えられているようです。5月7日に行った1・2年生「学校たんけん」はそんな気持ちの表れのひとつでした。高学年の子どもたちに負けない立派な取組ができたのも、子どもたちみんなが積み重ねてきた力の表れです。そんな子どもたちを日々支えていただき、感謝しています。

＜子どもたちの心のケアについて＞ ～「心とからだのチェックリスト」を実施します～

今年も3年生から6年生の子どもたちを対象にアンケートを実施して、コロナ禍の心身の状況を把握するとともに子どもの心の理解とケアへの取組を行っていきます。5月下旬に第1回目のアンケートを実施しました。

1 心とからだをチェック5項目 (0から3までの4段階、2.かなりある、3.ひじょうにある)

①なかなかねむれない ②むしゃくしゃ、いらいら、かっしたりする ③こわくておちつかない

④自分が悪いとせめてしまう ⑤頭やおなかのいたかったり、からだの調子が悪かったりする

⇒5項目のうち2か3を複数回答した児童は全体の11%でした。2か3が1つでもある児童の割合は37%でした。

2 毎日の生活チェック10項目 (1から5までの5段階、1.あてはまらない、2.あまりあてはまらない)

①正しい手洗い ②せきエチケット ③朝食を食べる ④寝る時刻、起きる時刻が決まっている ⑤宿題や勉強の時間を決めている ⑥気持ちをリラックスする方法を知っていて、やっている ⑦ゲームや趣味の時間は約束やルールを決めてやる ⑧困ったときは人に助けを求める ⑨運動を適度にする ⑩ゲームやSNS、動画などネットを利用する時間は1日あたりどれくらいですか？

⇒最初の9項目のうち、1を複数回答した児童は全体の24%でした。2が複数ある場合を加えると37%の割合となりました。また、その回答の多くは、④⑤⑥⑦の項目に集中していることが分かりました。さらに気になることとして、10番目のネットの利用時間を問うもので、4時間以上と回答した児童の割合は16%もありました。

◎生活習慣を整えることは、コロナウイルスに負けない「健康な心身の状態」を確保することに繋がります。今回の結果を踏まえて、今後の子どもたちへの指導に繋げていきます。次回第2回目は11月に実施する予定です。

◇4年生が「田植え」に挑戦しました。◇

5月25日(火)4年生の子どもたちが「田植え」を行いました。自分たちで起こした田んぼに苗を植える作業です。20日に実施の予定が急きょ25日に延期となったため、お世話をしていただいております大田垣様にあらかじめ「機械植え」をしてもらっておいて残りの部分を4年生の22名の力で植えました。最初は少しぎこちない手つきでしたが、作業が進むにつれて上手にやり遂げました。



◇朝の「三江っ子タイム」です◇

今年の朝のスタートは、昨年度と変更して従来の「三江っ子タイム」を復活させています。火曜日と木曜日の朝には、体育館での運動ではなく各教室で「正しい姿勢」をつくる練習とそのための「体幹トレーニング」を取り入れ、放送と模範ビデオで行っています。＜5年生の様子＞

